



神戸大学経済経営研究所 神戸大学社会科学系教育研究府

RIEB セミナー (IISS ワークショップ 共催)

～浜田宏一先生から若手研究者へのメッセージ～
どうすれば良い研究ができるのか？ — 偉大な先学達から学ぶ研究の秘訣

日 時：2014年5月9日、16:00～17:30 (講演および質疑応答)
講 師：浜田宏一 (イェール大学名誉教授・内閣官房参与・
神戸大学経済経営研究所リサーチフェロー)
会 場：神戸大学経済経営研究所 会議室 (新館2階)
受講対象者：教員、院生、および同等の知識をお持ちの方
定 員：40名 (先着順)
申 込 切 日：~~4月25日 (金)~~ **お申し込みは締め切りました**
申込先・問い合わせ先：神戸大学経済経営研究所 共同研究推進室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1
TEL : 078-803-7036 E-mail : kenjo@rieb.kobe-u.ac.jp

※受講を希望される方は、お名前・ご所属 (学生の場合は修士・博士課程等まで、教員等の場合は講師・准教授・教授等まで) を明記の上、メールでお申し込みください。

※セミナー終了後に懇親会を予定しております。詳細につきましては、お申込のご連絡をいただいた方宛に、あらためてご連絡させていただきます。

概 要：

国際金融の分野で功績を収め、現在も第一線で活躍を続ける浜田先生が、トービン、ソロー、モジリアニ等数々の偉大な経済学者達との交流や本人の体験をもとに、「どうすれば良い研究ができるのか？」という大学院生や若手研究者が必ず直面する難問にどう立ち向かうべきかについてお話しします。答えはひとつではありません。浜田先生からのメッセージをヒントに、自分にあった研究方法を見つけてください。

講 師 略 歴：

1936年、東京都に生まれる。東京大学、イェール大学名誉教授。経済学博士。国際金融に対するゲーム理論の応用で世界的な業績をあげる。日本のバブル崩壊後の経済停滞については金融政策の失策がその大きな要因と主張、日本銀行の金融政策を批判する。1965年、経済学博士取得 (イェール大学)。1986年、イェール大学経済学部教授。2001年から2003年まで、内閣府経済社会総合研究所長を務める。法と経済学会の初代会長。著書には、『経済成長と国際資本移動—資本自由化の経済学』 (東洋経済新報社)、『モダン・エコノミクス (15) 国際金融』 (岩波書店)、『イェール大学の書斎から—経済学者の日米体験比較』 (NTT出版)、『アメリカは日本経済の復活を知っている』 (講談社)、『アベノミクスとTPPが創る日本』 (講談社) など、共著には、『金融政策と銀行行動』 (東洋経済新報社)、『伝説の教授に学べ! 本当の経済学がわかる本』 (東洋経済新報社) などがある。
2007年11月、神戸大学学術研究アドバイザー・ボード委員に就任、現在に至る。
2012年12月、内閣官房参与に就任、現在に至る。
2013年1月、神戸大学経済経営研究所リサーチフェローに就任、現在に至る。